



4月1日 新しい佐世保市が誕生

本市と吉井町、世知原町は、昨年、1市2町の合併に関する手続きを終了し、ことし4月1日、新しい佐世保市が誕生します。
今回は、合併に至るまでの経緯や吉井町、世知原町の魅力を紹介します。



なぜ合併が必要なの？

空間的広がりの拡大
行政サービスを利用できる区域や公共施設を利用する場合に、選択の幅が広がります。また、行政区域が拡大することにより、広域的な観点から地域の状況を生かした計画的なまちづくりができます。

行財政の効率化

1市2町の管理部門や議会、特別職（首長や議員など）を統合することなどにより、重複する経費が削減できます。また、合併特例債などの国と県からの財政支援措置を受けることができます。

この結果生まれる財源を活用し、単独では実現が難しい事業も効率的、重点的に実施することができま。また、新たに生まれる財源、人材、施設を有効活用し、さまざまな分野でより高度で専門的なサービスが提供できるようになります。

合併の効果は？

集積性と拠点性の向上
市域が広がり人口が増えることで、都市の基礎力が増します。

それが、新市の拠点性（さまざまな活動の中心となる地域）や、人口集積度（人口が集まる度合い）を向上させます。



新しい佐世保市は、人口約25万人、面積は約307km²になります。（現在は、人口約24万人、面積は約248km²）

「人」「街」「緑」がかなでる 『協創都市・させば』を目指して

1市2町では、住民意識アンケートやまちづくり検討会（合併協議会の地域委員や広域委員で構成）での意見などを基に、新市の基本方針を定めました。

新市の基本理念

多様な価値観を持つ人々の「協働」
1市2町で進めてきた人づくりの実績を生かし、世代や性別を超えた多様な価値観を持つ人々が互いを認め合い、協働するまちづくりを進めます。

交流による新たな活力の「創造」
1市2町が持つ「まち」の魅力や文化的な蓄積などを踏まえ、さまざまな交流を通して新たな活力を創造するまちづくりを進めます。
都市と自然が持続できる環境の「共生」

1市2町の都市機能や自然資源を基に、都市と自然が共生するまちづくりを進めます。

新市の基本目標

すべての人が地域の中で健やかに暮らせるまち（保健福祉）
人の主体性と文化の創造性をはぐくむまち（教育文化）



【お尋ね】 市役所市町村合併推進室
(☎241111)

佐世保市・吉井町・世知原町の合併への主な歩み

年	月	日	内 容
平成14	4	22	佐世保・吉井・世知原任意合併協議会設置
	9	末	佐世保・吉井・世知原任意合併協議会・中間報告書を公表 ⇒ 1市2町の合併が地域全体の発展につながることを報告
	12		佐世保市内の1万人を対象にアンケートを実施
15	2	3	佐世保市・世知原町合併協議会設置（法定協議会）
	4	1	佐世保市・吉井町合併協議会設置（法定協議会）
	12	24	2つの合併協議会合同会議で1市2町の合併協議会へ協議を引き継ぐことを確認
16	1	1	佐世保市・吉井町・世知原町合併協議会設置（法定協議会）
	1	26	第1回佐世保市・吉井町・世知原町合併協議会 ⇒ 6月5日まで計6回の協議会を開催し、協議項目すべてに合意
	2		佐世保市、吉井町、世知原町で住民説明会を開催
	6	15	合併協定調印式 ⇒ 1市2町の6月議会で合併関連議案が可決
	7	5	県知事へ合併を申請 ⇒ 10月20日に県知事による合併決定が行われる
	11	18	総務大臣が合併決定を告示 ⇒ 1市2町の合併に関する手続きが終了